

いきいきライフ

ラジオ講座テキスト

毎週日曜日 6:30～ 7:00 放送
 毎週土曜日 17:15～17:45 再放送
 FBCラジオ 嶺北 864kHz / FM 94.6MHz
 嶺南 FM 93.6MHz
 パソコン・スマートフォンから radiko や FBC-i で聴くこともできます。



みやがわひまわり畑

令和六年八月 もくじ

- 八月四日放送（第十八回）
 こんぶを知って地元愛 …………… 2
 福井大学特命講師
 海藻研究者 江端弘樹
- 八月十一日放送（第十九回）
 好きな落語で詐欺を撲滅…………… 5
 アマチュア落語家 芳野亭 笑翁
 （天久保 直繁）
- 八月十八日放送（第二十回）
 鉄道と港のまち敦賀…………… 7
 観光ボランティアガイドつるが
 会長 増田正樹
- 八月二十五日放送（第二十一回）
 地域の魅力をビジネスに
 ～あなたは地域のプレゼンター～ …… 9
 いちさか創研株式会社
 代表取締役 高原裕一
- 感想文のコーナー…………… 12
- 文芸欄 …………… 16

■八月四日放送(第十八回)

「こんぶを知って地元愛

福井大学特命講師
海藻研究者 江端 弘 樹

【昆布? コンブ?】

講座名の「こんぶ」はひらがなです。これを他の文字に変換した「昆布」と「コンブ」には、どんな違いがあるのでしょうか。出汁や昆布巻きなど食品に使う場合には漢字で、生き物に使う場合にはカタカナで書きます。本講座では、生き物のコンブから食べ物の昆布まで全て扱っていく気持ちで、ひらがなで「こんぶ」としています。

【海藻ってどんな生き物?】

光合成で酸素を作り出す生き物たちは広い意味で植物と呼ばれます。そこからコケ・シダ・種子植物の陸上植物を

除いた全ての生物が「藻類」です。

この藻類のうち、海に分布して、目に見えない小さな生物が植物プランクトン、目に見える大きな生物が「海藻」です。ちなみに、この藻類の文字は、「もろい」

ではなく「もうるい」と読んで下さい。

海藻は、世界に約二万五千種、日本では約千五百種。コンブ類は世界に約140種、その四分の一ほどが日本に分布することが知られています。日本では、冷たい海にマコンブ、ナガコンブ、アナメなどが、暖かい海にカジメ、アラメ、アントクメなどが分布します。

【コンブから昆布へ】

歳時記によると、昆布は晩夏の季語です。まさに今がコンブの旬です。昆布干しの作業が、今の時期に最盛期を迎えるからでしょう。コンブから昆布に変わる時が季語になっているわけです。日が昇る前に海でコンブを収穫し、船に盛りで港に持ち帰り、丁寧に干し場に広げます。これらの作業は晴れた日に行います。

福井県の昆布文化を世界に発信する「OBBORO」という福井大学の学生を中心にした学生・社会人サークルがあ



日本の寒海性コンブ19種(提供:日本藻類学会)

ります。昨年、彼らと共に第1回「こんぶ川柳コンテスト」を開催し、全国から千五百もの投稿がありました。【外暗く二度寝できるの うれしいな】この句は、日高昆布の産地である北海道えりもの男子高校生の作です。家業が昆布漁師で、昆布の収穫時期には夜明けと共に起きて手伝っているそうです。雨が降り、外が暗いことが分かるのもう一度眠ることができ嬉しさを詠んでいます。昆布生産地の生活風景がよく見えますね。

【こんぶの体と一生】

生のこんぶを実際に触ると、体のつくりや色、触り心地にきつと驚くはずです。私が仲間と開催しているこんぶのイベント「福井こんぶDay」には、北海道の利尻島や函館市の漁師さんから届いた巨大な生こんぶが毎回登場します。機会があれば、ぜひ触りに来てくださう。

こんぶの体と一生を天然のマこんぶを例に説明します。体は長さ5メートルほど、幅は広いところで30センチメートルほどです。体の片側は、海底の岩やブロックにがっしりと根を下ろします。根から伸びる短い茎を挟んで、長い葉が続きます。葉の両へりは、少し薄くて、ヒフヒラと波打ちます。寿命は2年間です。冬に芽生えて、1回目の夏までに細く長く育ったあと、秋までの間に葉の根元近くまで枯れて数十センチメートルになります。その後、水温が下がるにつれて再び伸び始めます。ある程度の幅と厚みの

ある状態で2年目をスタートしますから、2回目の夏を迎える頃には、長さも幅も厚みもある立派なこんぶに育ちます。天然こんぶはこのタイミングで収穫です。秋にかけて、次の世代につながるタネである「遊走子」を大量に放出して寿命を迎えます。

【福井人は日本一の昆布好き】

国の消費統計を見ると、福井県人は無類の昆布好きだといことが分かります。しかし、美味しい出汁昆布になるこんぶは北海道を中心にした北の海でしか採れず、福井の海には生えていません。そんな福井県に根付いている独特の昆布文化の話題を2つご紹介します。まず1つ目、昆布巻きを含めた昆布の佃煮の消費ランキングで福井がなんと全国1位です。県外出身の私には、昆布巻きが、スーパーの店頭に一年中並ぶことや専門店があること、独特の形をしていることが大変な驚きです。2つ目の話題です。みなさんは、おにぎりは、海苔で巻いたものとする昆布をまぶしたものを、どちらがお好きですか？この質問は、他の地域の方には理解されません。私達が普段口にするとする昆布おにぎりは、主に北陸3県でだけ食べられていることをご存知でしたか？

【最後に】

昆布巻きやとろろ昆布おにぎりは、揚げや越前おろしそ

ばなどと並んで、福井自慢のソウルフードです。しかし、そのことは県内でほとんど知られていません。このことが広く知られ、他県に誇るような未来が来ることを願っています。

この講座を通して、福井独特の昆布食文化とコンブという生き物、それぞれの魅力を知っていただくことが、みなさんの福井への「地元愛」を少しでも深めるきっかけになれば幸いです。



生のコンブを使った「コンブゴルフ」
体のつくりや触感を遊びの中で学びます
(福井大学大学祭にて)



福井こんぶDay名物の
「生コンブタッチ」



おぼろ昆布職人(敦賀市 甚田久幸氏)との
福井大学公開講座の様子



OBOROメンバー
(こんぶイベント「福井こんぶDay」にて)



板昆布を使った「こんぶトランプタワー」
昆布の質感と香りを遊びの中で学びます

講師略歴……江端 弘樹(えばた ひろき)

昭和45年、大阪府生まれ。北海道大学大学院で海藻の分類学・進化学を研究した後、海の環境コンサルタント会社で勤務。ナホトカ島の重油影響調査に関わるなど、全国の海の環境調査・保全事業に携わる。その後、東海大学、兵庫医科大学、帝京大学を経て、令和3年より現職。主な研究テーマに、海藻類の分類・生態、藻場造成やブルーカーボンなど。平成19年に友人らとNPO法人北海道こんぶ研究会を設立。こんぶをテーマにした食育イベント「福井こんぶDayプロジェクト」の代表を務めるなど市民活動にも積極的。肩に載せたこんぶのぬいぐるみがトレードマークの「こんぶ博士」としても活動中。

■八月十一日放送 (第十九回)

好きな落語で詐欺を撲滅

アマチュア落語家 芳野亭 笑翁
よしのてい わら おう

(大久保 直繁)

消費者被害防止啓発落語へのきっかけ

私の消費者被害防止啓発落語へのきっかけは、両親が騙されて飲みもしないハワイの飲料水をたくさん買わされ、消費者センターにお世話になったことがきっかけです。

また、令和2年2月頃からのコロナウイルス蔓延でプロの落語家が高座に上がれなくなったため、アマチュア落語家の私に依頼がきました。落語には詐欺や盗っ人の話がたくさんあるので引き受けました。

啓発落語のさわり



鶴の恩返しパート2という小話「見た物や聞いたことが実物とは違うこと」

近くの公園でお弁当の安売りのピラが配られており、そのピラを友達に持っていき相談する。

ピラには「高級牛肉焼き肉弁当 1,980円を100円にて販売します。」とあり、「注文販売でしか売りません。何人前でも注文できます。10人前以上は自宅まで配達有り。決済と注文はQRコードでできます。」とも書いてある。

1人前の代金が消費税の半額近い値段、20人前注文すると2,190円。

他の人に2,000円で売れば40,000円になる。ということは、37,840円の儲け、200人前なら378,400円の儲け、2,000人前なら…。

破格の値段に数多く注文すると宝くじを買うよりも儲かることに気付くが、他の人も気付いてしまっ！時間がない。販売元が遠くて間に合わないし、ピラのQRコードで注文・決済することにして、友達の携帯で注文する。

しかし、2〜3日で配達されるはずが送ってこない。心配になってピラの電話番号へ掛けてみるが出ない。

詐欺にあったと気が付くがもう遅い。

実際に令和5年12月に福岡県福岡市の駅近くの路上で配られた焼肉弁当安売りのピラ、20人程の人が詐欺に引っ掛かって、個人情報抜き取られました。幸い口座からの引き出しは令和6年1月現在ありませんが…。

啓発のまとめ

詐欺を働く者は、相手に得する・利益になると思わせ、

今でなければ・時間が無いと焦らせ、疑いや考え直す時間を与えず、自分達の思うように操ります。そこで私達は、第一に今その品物がどうでも必要か、第二に注文は後でも良いのではないか、第三に相手は信用できる会社か、第四に商品の返品はできるか、第五に代金はどのように支払うのか等、ゆとりをもって可能な限り疑うことが必要だと訴えます。



講師略歴……

芳野亭 よしのてい
笑翁 わらわう

大久保 直繁 (おおくほ なおしげ)

- 昭和26年 勝山市生まれ73歳
- 平成20年 関西古典落語を独学
- 平成23年 アマチュア落語家として活動
- 平成30年 勝山市生涯学習人材バンク登録
- 令和2年 勝山市消費者センター「おじえんじえん講座」出演
- 令和4年 勝山市消費者センター「啓発落語講座」出演中
- 令和6年 北陸新幹線福井・敦賀開業記念
能登半島地震復興支援チャリティ「春風亭夢橋落語会」出演

携帯 090-80093-47209

Email naoshige1369@outlook.jp



■八月十八日放送（第二十回）

鉄道と港のまち敦賀

観光ボランティアガイドつるが

会長 増田正樹

令和6年3月16日、北陸新幹線の金沢―敦賀間が延伸開業され、敦賀駅では、テープカットやくす玉で開業を祝った後、東京行き一番列車のかがやき502号が午前6時11分に発車しました。東京や関東エリアに乗り換えなしで行けること、また東京駅の掲示板などで「敦賀」が表示されることは、敦賀に生まれ育った者にとっては、嬉しく誇らしいことです。北陸を駆けるW7系は、「和の伝統美と最新技術の機能美」を体感できる車両であり、乗り心地は快適その速さを改めて感じさせてくれる列車です。



私も、観光ボランティアガイドつるがの一員として、また新幹線敦賀開業まちづくり推進会議の一員として、開業に向けた準備段階から関わってきました。とりわけ、敦賀を観光で訪れてくださる皆様をお迎えし、ご案内し、満足していただくための取組に注力してきました。

そして、心待ちにした開業を市民と一緒に祝い、日々多くのお客様との新たな交流を実感しています。これからもわがふるさと敦賀の魅力を感じていただき、またリピーターとして再訪いただけますよう、観光推進の新たなステップを歩んで参ります。

私は、お客様に、「ようこそお越しくございました。敦賀は自然豊かなまちです。悠久の歴史と文化が息づいています。鉄道と港のまち敦賀の魅力を感じてください」。とご案内を始めます。三方を山々に囲まれ一方が日本海につながる天然の良港である敦賀は、古代から日本海側の物流の拠点として発展し、また渤海使を受け入れた松原客館が置かれました。さらに江戸時代からは北前船の寄港地として繁栄した港町（津、湊、港）の歴史があります。江戸時代の交通は、城下町や宿場町をつなぐ陸路（街道）と大量の物資を運ぶ海路で構成されており、敦賀は陸路と海路の結末点として物流の要所を担っていました。

そして、140年以上前の明治15年に、日本海側で最初の鉄道が開業したのです。明治5年に新橋―横浜間に日本で最初の鉄道が開業し、5年後に京都―神戸間開業が、そして10年後に長浜―敦賀間が開業しました。東海道線の全線開業が明治22年ですから、いち早く日本海側と琵琶湖畔の長浜が鉄道で結ばれたこととなります。鉄道と港のまち敦賀の幕開けです。

さて、日本の鉄道は、明治初期（鉄道の黎明期）に主要な路線が順次開業し、その後全国で急速に普及されていき

ます。北陸においては、富山に向けた北進が始まり、福井に明治29年、金沢に明治31年、富山に明治32年に到達します。路線名称も、長浜―敦賀間は東海道線の一部(敦賀線)でしたが、明治29年の福井延伸時に北陸線に、明治42年の線路名変更時に北陸本線へと変遷しています。北陸本線の全線開通(米原―直江津間)は、富山県と新潟県の県境にある天下の険「親知らず子知らず」の断崖を克服した大正2年でした。

続いて、港町敦賀の歩みを紹介します。明治初期までは和船(北前船等)が中心だった海運業も近代化され、西洋形帆船や蒸気船への移行が進み、大陸との交易も盛んになります。明治32年に敦賀港は国際貿易港に指定され、明治35年にはロシアのウラジオストクとの定期航路が開設されます。明治45年には、欧亜国際連絡列車が開業し、シベリア鉄道を經由したヨーロッパ諸国への旅が可能となり、それまでは約1カ月半を要していた船便に比べると、半分の期間(例えば東京―パリ間は17日間)での往来が実現しています。敦賀は、東京(新橋)―米原經由―敦賀(金ヶ崎)間に寝台夜行列車が運行される、大陸に向けた玄関口を担う東洋の波止場となりました。

その後も、敦賀は大陸に向けた国際港として繁栄を続けますが、昭和20年7月に大空襲に見舞われ、市街地の7割以上が焦土となりました。残念ながら、かつての古き良き港町、鉄道の要所であった敦賀の街並みを見ることはできませんが、戦後復興によって、日本海側の重要港湾の一

つとして、北陸の交通の要所として現在に至っています。

最後になりますが、敦賀には、大正時代以降に二つの人道の工ピソードが残されています。シベリアを放浪していたポーランド孤児たちを日本が救出し祖国に帰国させたこと、また太平洋戦争の前年にユダヤ難民を救った杉原千畝領事代理の発行した命のビザです。

また、二つの日本遺産があります。平成29年に登録された「荒波を越えた男たちが紡ぐ異空間」、令和2年に登録された「海を越えた鉄道く世界へつながる鉄道のキセキ」です。前者は港、後者は鉄道と港がテーマです。

皆様、鉄道と港のまち敦賀、二つの日本遺産を誇る敦賀に、ぜひお越しください。

講師略歴……増田 正樹(ますだ まさき)

1952年(昭和27年)敦賀市生まれ
2012年(平成24年)3月NTTグループ退職

以降さまざまな活動に参画

【主な活動】

観光ボランティアガイドつるが会長

つるが環境みらいネットワーク会長

敦賀市消費者連絡協議会 副会長

つるが男女共同参画ネットワーク 副会長

総務省行政相談委員

地球温暖化防止推進員

敦賀市開町 区長

■八月二十五日放送(第二十二回)

地域の魅力をビジネスに
～あなたは地域のプレゼンター～

いちごか創研株式会社
代表取締役 高原裕一

地域の魅力や、身の回りの課題をもとに、あなたらしい
ビジネスを構想し、発信するポイントについて考えてみた
らう思います。

【ビジネスの着眼点について】

まず、どんなビジネスにするかですが、ポイントとなる
着眼点は「強みーあなた自身や地域の強み」「需要ー欲求や
願望の存在」そして「独自性ー他にない『価値』」。この3つ
の視点で自身と周りを「観察」してみます。

どうしても解決しきれないものや、価値があるのに



知られていないモノやコトが身
の回りにはたくさんあります。
それをしっかりと観察し、時に
は当事者に「どうやってその問
題を解決しようとしているの？
それでも不便なこととは？」と聴

いてみましょう。そこから、それを解決するための、「独
自の強みを作れないか」を考えてみます。

ビジネスを着眼する視点

強み あなたや地域の強みはなに？

地域の宝やあなた自身が培ってきた強み。
あなたが成し遂げたいと思える願望。

需要 それは、ニーズがある？

購入者はお金を払ってでも解決したい？
わざわざ出向いて体験したいと思える？

独自性 他にない価値を提供できる？

ここでしか得られない、
これでしか満たせない独自の価値は？

【ビジネスの着想について】

着眼点が見つかったら、次に行うことは「どうやってビ
ジネスに作っていくか」というビジネスを進めるための構
想を練ること、つまり着想するところになります。

この視点は「WHO(誰に)?」「WHAT(何を)?」「HOW
(どのように)?」を明らかにするということです。



これらのステップを踏まないと、単なる「思いつき」になってしまい、そのアイデアはいつまでも具体化しませんが、「誰に?」は実際にその商品やサービスを使っていただけそうな人を具体的に特定します。「こんなビジネス考えているけど、買いますか?」と聴ける人を20人リストアップし試作品などを提供して調べてみます。すると「ここをこうしたらもっといい」など具体的にフィードバックをもらえます。それらを得ることで、「何を?」つまり、本質的に

求めている価値の確認ができるようになり、商品やサービスの改良が進んでいきます。そしてさらに「どのように?」つまり、どのような売り方にしたら、ストレスなく買ってもらえるようになるか、といった売り方の工夫改善につなげていけることとなります。モノが良くても売れなければ無いのと同じですね。

このように、ビジネスを着眼し着想に至るまでには、様々な考察や試行錯誤を経て「これなら、いけるかも」という自信につなげられることとなります。失敗する起業家の方は、この着眼・着想の段階で「仮説・検証」を十分に行わず、事業を始めてしまうのです。これはしっかりと戒めたいものです。そして、このプロセスを着実に踏むことで、「周囲の協力者」も得ることが出来ます。

【ビジネスプレゼンテーションについて】

ビジネスの着眼・着想を仮説検証することで、納得できる事業構想ができたなら、今度はさらに多くの人からの協力を得るために、「プレゼンテーション」が必要になってきます。私がお手伝いしています、ビジネスプランコンテストに出場される方の多くは初めてプレゼンテーションをする人ばかりです。しかし、それでも皆さん立派にプレゼンをされます。それは次の4つのポイントを押さえているからです。

1つ目は「私は何者であるか」「自分がなぜこのビジネス

を考えたのか。そのビジネスにかける想いは、その人なら
 での課題意識や願望、さらには人生観そのものが反映し
 たものです。「この人がこのビジネスを考えることは、必
 然必要。」と聴く人に思ってもらうためには「私は何者」の
 掘り下げが求められます。2つ目は「何のためにプレゼン
 をするか」「このプレゼンで得たいものは何か」を明確にす
 ることです。お蕎麦屋さんに行っても「おろし蕎麦トキヤ」
 と言わないと水しか出てこないですよ。3つ目は「この
 ビジネスを通して将来どのような世の中を作っていきたい
 か」というビジョンです。それは、「これから展開される物
 語」と言ってもよいかも知れません。人は物語に共感する
 ものです。人はイメージの湧かないものには「ピン」とき
 ません。そして4つ目は「あきらめずに、最後まで責任も
 つてやる」という覚悟が伝わるかどうか。ですから、服装
 も含めて、ビジネスを一所懸命する人として見られるかど
 うかを意識することは大切です。

このように、ビジネスのプレゼンテーションは流ちょう
 に話したり、きれいにスライドをまとめたりするより、あ
 なた自身が、「どんな価値のある未来を創ろうとしている
 のか」を伝え「感じてもらう」ことを大切にしなければなり
 ませぬ。

もちろん、それは「ちゃんと、仮説検証を繰り返した結果」
 のものであることは必須です。

プレゼンのポイント

私

私は何者であるか
何者として今プレゼンしているか

目的

プレゼンの目的は何か
このプレゼンで何を得たいか

共感

ビジョンに共感できるか
応援したいと思ってもらえるか

覚悟

諦めない覚悟はあるか
最後までやり遂げるか

講師略歴……高原 裕一（たかはら ゆういち）

福井市生まれ。コンサルティング会社パートナーを経て、1995
 年、いよさか創研株式会社を設立。2003年特定非営利活動法人ア
 ントレセンターの設立に加わる。今年で21回目となる、「福井発！ビ
 ジネスプランコンテスト」そして、今年度から始まった「越前大野結ゆ
 い」のビジネスプランコンテスト」の運営に携わる。

これまでに中学生から80歳代の人まで、2千件近いビジネスの種を
 実現化するためにサポートを行っている。地域経済の活性化のため
 は、一人ひとりが起業家精神をもって活動することが大切と考え、学
 生の起業教育にも力を入れている。

感想文のコーナー

このコーナーは、受講生の皆様から寄せられた感想文を紹介いたします。紙面の都合上、すべての感想文を紹介できないことをご容赦ください。

■六月二日放送 (第九回)

生活防災のスズメ

―「ふだん」と「まさか」のつながり作り―

矢守 克也 先生の感想文より

▼中野 利子 (百三十一番)

防災活動の基本は「ふだん」と「まさか」を上手につなぐこと。これを「生活防災」と呼び、防災の要素を最初から組み込んだ「ふだん＝生活」を作ることと語られた。「ふだん」できないことは「まさか」の時もできないし、「ふだん」の油断が「まさか」の衝撃を高めてしまうことを先生は能登半島地震や高知県の例をあげて教えてくださった。

また、一人ひとりが健康状態に気をつけること、体力をつけておくことが防災につながると思う。今の状態をキープするために足腰を鍛えて体力を落とさないように心掛けたい。

能登半島地震に遭った友達に電話をしたら、一人暮らしの彼女を地域の皆さんが助けてくださったっているようで、「隣のお兄ちゃんが親切に水くみなどの力仕事を手伝ってくれるから大丈夫だよ」と元氣な返事。普段からの「つながり」の大切さを思い知らされた。

▼山場 太郎 (八番)

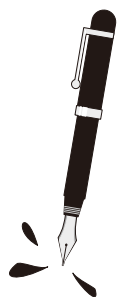
能登半島地震の当日、私は病氣入院中で個室のトイレに入っていた。大きな揺れに驚き、しばらく体の震えがとまらなかった。地震が起きた時には複数人の部屋なら助け合えると後から思った。

「ふだん」と「まさか」のつながりが必要だと知らねばならない。津波発生時の高台への避難も「ふだん」と「まさか」の連携だと知ることができた。

▼竹内 多美子 (四十番)

能登半島地震から今日で五か月が過ぎた。映像に映る市町村の光景は、いまだに被災されたままで復興にはほど遠い。しかも避難生活者が三千人以上、停電は解消したものの水道の復旧はまだの地域がある。地震の痛手は想像を超える事態となっている。

自分の地域で遭遇したら、いかばかりかと考えてみた。地域の避難所(小学校)へ駆けつけ、身の安全を確保し、指示に従って被災生活を送るだろう。平野に立地するから津波の心配はなく、インフラが整つまでの避難と高を括るが、福井地震のごとく軒並み家屋が倒壊したら・・・と不



安は募るばかりである。

今日は「生活防災」という新しい内容を教わった。能登半島地震の被災地で津波による犠牲者を出すことなく、全員避難の快挙に至ったのは、正に集落全員がふだんから高台避難の訓練を継続していたから。「ふだん」できないことは「まさか」の時もできないと先生は強く指摘された。付け加えて「ふだん」から体力をつけておくことで「まさか」を乗り切れると。被災した時に自力で行動できるよう「ふだん」から心しておこうと思う。

■六月九日放送（第十回）

おもてなしの気持ちの伝え方

広瀬 里依 先生の感想文より

▼前川 嘉津子（二百十八番）

朝倉氏遺跡に行く途中、自転車に乗った孫と離れてしまい、私はイライラして歩いていました。観光客に資料館の場所を聞かれ、「道伝いに上がればすぐわかる一本道ですよ」と答えましたが、余裕がなく邪魔くさく、顔はきつと笑っていませんでした。今日のお話で一人一人が福井の代表と聞いて、なんと恥ずかしいことかと今頃になって反省しました。

表情を常に頭に思い描き、笑顔と気持ち良い対応を心掛

け、福井の魅力を伝えていきたいと思います。

▼高石 まゆみ（百六十五番）

「おもてなし」の関心が一気に広まったのは、東京オリピック誘致のプレゼン「お・も・て・な・し」。一躍世界中を虜にしたのではないのでしょうか。それも気持ちの伝え方なのかもしれません。

新幹線延伸で福井も脚光を浴び、日本中そして世界中の方々が福井を訪れています。おもてなしも一人一人が福井の代表という意識をもって、誰かの役に立つこと。そのためには、もう少し福井を知らなければと思います。ガイドブックに載っていないお土産や飲食店、穴場の観光地を調べるのも面白いかもしれません。

感じのよい会話術の三つの例えは、とても参考になりました。接遇力を磨くことに繋がっていくような気がしました。感じのよい仕草も例にあげられました。人に物を渡すときは自分の手を離す瞬間に気をつけること。今日から実践したいものです。

常にアンテナを張って目や耳に入ってきたことを心で感じとり、その先を想像して、何がベストかを察する。日頃から五感を働かせる。なかなか難しいですが、気持ちの切り替えによって変わっていくような気がしました。

■六月十六日放送（第十一回）

パパから始まる家族の幸せ
 ～育児休業のすすめ～

館 直宏 先生の感想文より

▼村寄 百合子（二十八番）

この頃よく「男性の育児休業」という言葉を聞くようになり、福井でも令和4年度約5人に1人が育児休業を取得したそうです。

私の孫が東京で約1か月「男性の育児休業」をとり、風呂入れ、授乳、おむつ替え等大変だったようですが、奥さんは助かったと幸せそうでした。孫は頼もしくお父さんらしくなつたみたいです。男性が育児休業をとって子育てや家事を学ぶ機会にすることが大事だとつくづく思いました。先生がおっしゃった「パパから始まる家族の幸せ」「男性の育児休業」があたりまえになる福井になるといいなと思います。ありがとうございました。

▼杉下 信夫（八十八番）

私の第3子が生まれた昭和59年には、妻の姉に3週間ほど休業してもらって助けてもらいました。今なら、身内に助けてくれる人がいなければ、私も育児休業を取得しているかもしれません。手当も支給されるので、ありがたい時代になりました。

人材確保など、ハードルの高い面もありますが、少子化の時代にあつて、官民一体となって積極的に取り組んでほしいと思いますし、周りの人も温かい目で応援してほしいと思います。

■六月二十三日放送（第十二回）

自転車を通して福井の魅力を発信

中島 康晴 先生の感想文より

▼福岡 隆夫（二百二十八番）

健康づくりに自転車。観光客の誘致に自転車。省エネ対策に自転車。サイクリングロード、ナショナルサイクルート、自転車専用道路などいろいろな名称の自転車道が整備され、サイクリング用の施設も誕生している。

我が国の平地は狭い少ないと云われながらいろいろな施設や道が作られている。発想と工夫なのだろう。人間の知恵は凄いなと思う。自転車は健康づくりとゆつたり観光・行楽に最適である。

小学生の頃は、大人の重い自転車で三角乗りをして遊んでいた。住んでいた地域ではそんな自転車しか見かけなかったし、小中学校は遠くても徒歩通学が当たり前前の時代だったので自転車が与えられたのは高校に入ってから。三輪自動車が土埃を舞い上げる中、砂利道を自転車通学した。

楽しかった。

東京で生活していた頃は子供三人を夫婦で自転車に乗せて玉川土手をサイクリングした。買い物にも自転車で走り風が心地良かった。

北陸新幹線延長開業で、トンネルからトンネルまでの間を自転車でサイクリング兼ねて見学した。

▼齋藤 智恵子(二十五番)

私は車に乗る前、昭和34年から40年頃まで自転車で通勤していました。自転車は身近な移動手段として便利なものだと思います。その頃電動自転車はありませんでした。

今日では観光地にレンタルサイクルがあつて便利です。特に近年は、駅や交通拠点で自転車を借りて目的地付近のポートで返すシェアサイクルが広がりをみせてきたようで、便利になつたなあと思います。

晴天の日に広々とした郊外を走ると心地よいです。また、美しい海岸通りや桜花らんまんの下を、或いは、あじさい咲き誇る堤防を走る時は爽快そのものだと思います。

お話の通り、今後は環境負荷の少ない自転車でヘルメットを正しく着用して、通勤や通学に大いに利用するようになると思いますね。

■六月三十日放送(第十三回)

なぜ今母子家庭支援が必要なのか

柿木 有紀 先生の感想文より

▼藤沢 静子(百六十四番)

母子家庭の方が近くにいないからか、母子家庭の実態をよく知らずにおりました。お話をお聞きすれば母子家庭の多くが、頼れる人が少なく経済的にも苦しく、子どもが将来の夢も持てず安定した生活が送れないような現状があるとのこと。育児や生活苦から子供の将来を潰してしまうような事件があつてはならないと思います。

お聞きしてこの国の経済の格差が大きいことを感じ、国の総合的な支援もまだまだ必要だと思いました。

柿木様が運営される民間支援団体が迅速な支援を行っていると同じ、深く敬意を表します。私たちの周りも、母子家庭に対して温かい視線を送り、日常的に支援することが大切だと思います。

▼松澤 甚三郎(三十八番)

シングルマザーの幸せな生活研究所会員の9割以上が実家に頼ることができない孤独な母子家庭で、日本では80%の母子家庭が養育費さえもらっていない。

母子家庭になる理由は死別、暴力や虐待、経済的DV、

モラハラや借金問題、異性問題や性格の不一致などさまざま。

また母子家庭が貧困に喘ぐ理由には男女の経済格差がある。子供たちには皆、健康的に、衣食住の不安なく安心して豊かに過ごす権利がある。3度の食事をしっかりと食へ、学び、元気に遊び、夜は不安なく眠り、命の危機を感じることもなく愛情をもって接する大人に見守られ子供らしく将来の夢を持ち、平等に安定した生活を送り笑顔で過ごせること。

それには、まず、今必要としている母子に、必要な支援をすること。具体的には、食糧支援、子ども食堂、学習支援、託児や不登校支援、母子カウンセリングなどの支援を行うこと。

そして、母子家庭が抱える課題が多岐に渡るため、行政や地域、学校、民間団体などが連携して経済的支援を中心に母子の心理的ケア、教育支援、住宅支援など、総合的支援が必要である。柿木さんは片町でシングルマザーのために、飲食店や夜間託児所を運営、本当に素晴らしい。政治・行政がもっと弱い立場にある人に目を向け、支援すべきと思う。本当に政治が悪い。

文芸欄

俳句

喝采を背中で聞いて鉾を引く
白靴と決めて午後からクラス云

江守 和子 (二百二十三番)

雲の峰眼裏にしかと郷の山
夏の夕遺影にかたるひとひら

小山 美令 (二百四十一番)

初心者期待に応え茄子のツヤ
「元気かい？」風鈴数多動画来る

増田 寛子 (二百四十六番)

育休みんなで支え元気の輪
初孫にはやから買ったランドセル

前川嘉津子 (二百十八番)



発行所 福岡県社会福祉協議会

〒九一〇八五二六 福岡市光陽一丁目二十二

電話 (0776) 241-4331
FAX (0776) 241-0041